

# 化学療法計画書

ID					
氏名					
生年月日					
実施部署			発行日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m <sup>2</sup> )	1.50

指示医師:		
指導医師:		
投与開始予定日:	年	月 日
投与終了日:	年	月 日

病名	大腸癌
治療法	【2週毎】アービタックス+カンプト併用療法

	1	2
抗癌剤・商品名	アービタックス	カンプト
規格	100mg/20mL	100mg/5mL 40mg/2mL
一般名	セツキシマブ	イリノテカン
一日投与量(規定)	500mg/m <sup>2</sup>	150mg/m <sup>2</sup>
患者情報から算出した一日投与量	<b>750.56 mg</b>	<b>225.17 mg</b>
実際の投与量	<b>750 mg</b>	<b>225 mg</b>
	<b>499.6 mg/m<sup>2</sup></b>	<b>149.9 mg/m<sup>2</sup></b>
投与日	day1	
1クール期間	14日間	
予定クール数		
検査スケジュール	原則的に投与日に化学療法施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施	

適応基準	RAS変異型陰性の結腸・直腸がん
推奨経口剤	○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2, 3, 4: 8mg/日 イメンド: day1(抗癌剤投与前) 125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。ただし、デカドロン投与量を半減すること。
禁忌	1.本剤の成分に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者 2.骨髄機能抑制のある患者 3.感染症を合併している患者 4.下痢(水様便)のある患者 5.腸管麻痺、腸閉塞のある患者 6.多量の腹水、胸水のある患者 7.黄疸のある患者 8.アタザナビル硫酸塩を投与中の患者
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm <sup>3</sup> 未満、血小板数: 50,000/mm <sup>3</sup> 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE Ver4.0におけるgrade3の血液毒性に準拠)
副作用	● <b>アービタックス</b> <b>重大</b> 1.重度のinfusion reaction 2.重度の皮膚症状 3.間質性肺疾患 4.心不全 5.低マグネシウム血症 6.重度の下痢 7.血栓塞栓症 8.感染症 <b>その他</b> (10%以上) 疲労、無力症、悪心、口内炎、発疹、ざ瘡/ざ瘡様皮膚炎、皮膚乾燥、爪囲炎、そう痒症、皮膚亀裂 (0.5~10%未満) 発熱、体重減少、粘膜の炎症、悪寒、疼痛、浮腫、倦怠感、食欲不振、嘔吐、便秘、腹痛、消化不良、好中球減少症、白血球減少症、血小板減少症、リンパ球減少症、ヘモグロビン減少、好中球増加症、白血球増加症、低カルシウム血症、低アルブミン血症、低カリウム血症、低ナトリウム血症、低リン酸血症、総蛋白減少、ALT上昇、AST上昇、Al-P上昇、頭痛、不眠症、末梢神経障害、鼻出血、呼吸困難、咳嗽、爪の障害、脱毛症、皮膚毒性、手足症候群、多毛症、口唇炎、蕁麻疹、皮膚反応、毛髪障害、結膜炎、眼瞼炎、過敏症、尿蛋白 ● <b>カンプト</b> <b>重大</b> 1.骨髄機能抑制、重症感染症(敗血症、肺炎等)、播種性血管内凝固症候群(DIC) 2.高度な下痢、腸炎 3.腸管穿孔、消化管出血、腸閉塞 4.間質性肺炎 5.ショック、アナフィラキシー 6.肝機能障害、黄疸 7.急性腎障害 8.血栓塞栓症 9.脳梗塞 10.心筋梗塞、狭心症発作 11.心室性期外収縮 <b>その他</b> (50%以上) 悪心・嘔吐、食欲不振 (5~50%未満) 腹痛、脱毛、 (5%未満) 食道炎、吐血、腸管運動亢進、しゃっくり、腹部膨満感、口内炎、口唇炎、痔核、胃腸音異常、AST(GOT)上昇、ALT(GPT)上昇、ALP上昇、ビリルビン上昇、LDH上昇、γ-GTP上昇、腎機能障害(BUN上昇、クレアチニン上昇等)、クレアチニンクリアランス低下、電解質異常、蛋白尿、血尿、尿沈渣異常、呼吸困難、PaO <sub>2</sub> 低下、気管支炎、上気道炎、咽頭炎、鼻炎、発声障害、咽頭知覚不全、口腔咽頭不快感、発疹、そう痒感、色素沈着、浮腫、発赤、紅斑、手足症候群、ざ瘡様皮膚炎、皮膚乾燥、しびれ等の末梢神経障害、頭痛、めまい、精神症状、意識障害、傾眠、興奮・不安感、不穏、頻脈、心電図異常、血圧低下、動悸、倦怠感、発熱、熱感、発汗、顔面潮紅、疼痛、腰痛、腹水、鼻汁、好酸球増加、総蛋白減少、アルブミン減少、カルシウム異常、尿酸異常、尿ウロビリノーゲン異常、糖尿
備考	●マダニ咬傷歴あるいは赤肉(牛肉等)アレルギーのある患者はアービタックスによるアナフィラキシーに注意すること

【2週毎】アービタックス+カンプト併用療法 観察記録

所要時間: 4時間30分

氏名: ID( ) 年齢: ( 才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬( )	入外( )
医師	指示医師:		<b>抗癌剤用量</b> 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	アービタックス( mg )	カンプト( mg )		
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		4時間30分かけて点滴【55mL/h】	
		生食100mL +ブスコパン1A +デカドロン 3 A +ポララミン1A	30分かけて点滴【200mL/h】	
		生食250mL+アービタックス ※Total 250mLに調製	2時間かけて点滴【125 mL/h】	
		生食20mL +アロキシ1V	静注	
	5%ブドウ糖 250mL+カンプト	90分かけて点滴【170mL/h】		
本体終了後抜去				

アクセシブル  
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の  
 1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)  
 ○カンプト:12,738円 アービタックス:282,472円